

仕事と育児の  
両立!

case.1

# 時短管理職インタビュー

アイエスエフネットでは多様性を尊重し、社員や働き方の多様性を大切にしています。すべての働く意欲のある方が活躍できる環境を整え、社員一人ひとりの特性を生かし、業績につなげることが目標です。その取り組みの一環として、最大2時間、子どもが小学校卒業まで利用できる時短勤務制度がございます。今回は時短勤務をし、仕事と子育ての両立を実現させている社員2名にインタビューいたしました!

ISF NET

社長戦略統括本部 人資育成部 副部長 成川さん



## 一日のタイムスケジュール

- 5:30 家事/身支度 娘の送り出し
- 8:00 業務関連の自己啓発
- 9:00 業務 (研修、MTG、資料作成その他)
- 16:30 娘のお迎え
- 17:00 娘との時間 (宿題/学校の準備等)
- 18:30 家事
- 21:30 自分の時間
- 23:00

育児休業からの復職の際に、家庭と育児、仕事のバランスを考えて時短勤務を開始されました。現在成川さんは時短管理職としても活躍中です。

## 勤務スタイル

勤務時間： 9:00 - 16:30  
 勤務場所： 在宅  
 出社頻度： ほぼなし (半期に1回程度)



## 業務内容について

- 育休前： ・シフト勤務で研修を担当  
 ・海外出張し、研修を担当
- 育休後： ・復職時は採用部門に配属され、新卒採用と中途採用の説明会を担当  
 ・教育部門に異動し、業務時間内の研修と弊社の行動規範やエバンジェリストに関わる業務を担当

進め方の変化：  
 業務時間が限られているため、業務内で行えることのみを担当し、それ以降は他の方に依頼するようになりました。

## 活用している制度・サポート

- ・時短勤務
- ・在宅勤務
- ・ダイバーシティ課サイト

## 仕事と子育ての両立のために意識していること

仕事に関しては、スケジュールを立てること、まめに情報共有や報告をすることで、一緒に働く方々に負担を掛けすぎないことを意識しています。

時短勤務に加えて、子供の行事や体調不良などで休むこともあるので、早めに対応するようにしていますね。プライベートでは、食品のネットオーダーを活用し、平日の時間がある時に商品を選び、週末に届くようにしています。両立のポイントは完璧を目指さないというスタイルで気楽に家事・育児をすることです。

## 時短勤務に対する周囲の理解について

アイエスエフネットの方は、多様な働き方を理解してくださるので、皆様のご配慮とご協力に感謝しています。子どもの体調不良などで急にお休みする際にご迷惑をお掛けしていますが、嫌な顔をすることなく背中を押してくださり、本当にありがたいです。

## アイエスエフネットのよさ

アイエスエフネットの強みは、プライベートでのさまざまな変化に応じて働き方を自分で選択でき、その時に大切にしたいことを大切にしながら働けることだと思います。またその選択を応援して、支援してくれる上司や仲間の存在が心強いです。

## 今後の目標

私自身がライフプランに合わせて働くことができたように、育児だけではなく介護や自身の体調など、時間や働く場所に制限があっても、安心して働き続けることが可能な環境をつくるお手伝いができればと考えています。



時短勤務を検討中・時短管理職に挑戦したい方へメッセージ

働く環境や立場が変わることに、先が見えない不安を感じる方もいると思います。私も不安がありましたし、今でも悩むことがあります。ただ、立場が変わると見える景色が変わり、学びと成長がありました。アイエスエフネットには応援してくれる仲間や、相談に乗ってくれる上司や先輩、専門の部署もありますので、一步を踏み出してほしいと思います。

# 時短社員インタビュー



技術本部 IT サービス部 人材開発グループ **ゴさん**

## 一日のタイムスケジュール

- 6:30 朝食、お弁当の用意
- 9:00 幼稚園バスを待ち、子供を送る
- 9:30 業務
- 16:30 子どものお迎え、夕食の準備
- 17:00 子どものお迎え、夕食の準備
- 子どもとの時間 (絵本・コミュニケーション・お風呂)
- 21:30 子どもを寝かせる

新型コロナウイルスの影響により、お子さんが通われる保育園の対応時間が短縮されることになり、時短勤務を開始されました。現在は TSA (※)として内勤業務のサポートを担当されています。

※TSA: Temporary Staff Assign の略称で、社内の人手が足りない部署で業務のお手伝いをする事。

## 勤務スタイル

勤務時間: 9:30 - 16:30  
勤務場所: 在宅  
出勤頻度: なし



## 業務内容について

育休前: 常駐先にて、ヘルプデスク、対面サポート  
育休後: 社内にて待機者の勤怠管理、休業時間の計算

### 進め方の変化:

育休前は入社してチームで業務をしていましたが、現在は在宅勤務になり、一人で黙々と業務をすることが多くなりました。家庭に使う時間を多く取れる一方で、人と話す機会がなくなり、孤独感を感じることもあります。

## 活用している制度・サポート

- ・時短勤務
- ・在宅勤務
- ・子どもの行事休暇
- ・ダイバーシティ課より共有いただける資料

## 仕事と子育ての両立のために意識していること

母親として努力することも大切ですが、社会、会社、家族の協力はより大切です。何事も一人で悩みを抱えず、小さなことでも相談するよう意識しています。また工夫していることは、業務時間に集中して取り組むために、週末に家事を済ませたり、便利な家電を利用したりして時間を有効活用することです。

## 時短勤務に対する周囲の理解について

社内の上司や同僚の方々には励ましの言葉や子育てと仕事の両立に関するアドバイスをいただきました。また家族に時短勤務の話をしたときは、大変喜んでいて、快く賛成してくれました。

## アイエスエフネットのよさ

妊娠がわかった時点で担当部署から連絡があり、今後のフローや提出すべき書類等の説明をしてくださいました。妊娠の辛さを理解してくれますし、不安も聞いてくださいます。手厚いサポートに感謝しております。

## 今後の目標

これまでヘルプデスクの業務をしていましたが、心からこの業務に魅力を感じています。子どもが大きくなりフルタイムで働けるようになった際には、またこの業務に携わりたいです。技術は日々更新されているため、時代に追いつけるよう、幅広い知識を身につけていきたいです。さらに、今後妊娠や出産を経験される外国籍の社員に対するサポートに携わりたいです。私自身の経験を紹介し、慣れない土地でお母さんになる方の力になりたいと考えています。

## 時短勤務を検討中・時短管理職に挑戦したい方へメッセージ

初めは時短勤務に対して、迷惑ではないかと少し抵抗がありました。しかし、実際に経験してみて、それは違うと実感しています。時短でもできる業務はたくさんありますし、ささやかな力でも会社や社会の役に立つことができます。子育ては一人で悩まず周りに相談し、助けを求めることが大切なので、ぜひ周りに相談してみてください。